

人間環境学部卒業生による講演会のご案内

本学部同窓会は、今年 16 回目の定期総会を迎えます。総会終了後、学部卒業生による講演を行います。今回は東京・奥多摩で地域資源の再生に挑み奮闘する菅原和利さんにお越しいただき、その実体験についてお話をいただきます。

森林、水、林業、地域資源、木材利用、持続可能な社会等に関心のあるかたは是非参加してみたいかがでしょうか。多くの参加をお待ちしております。

- 日 時 2018年6月2日(土) 15:30~17:00
- 会 場 法政大学市ヶ谷キャンパス ホールA-24階 学部資料室
- 費 用 無料 (事前登録不要、当日会場へ直接お越し下さい)
- 対 象 会員、学生、会員以外の方 (どなたでも参加できます)

テーマ 「環境問題は商機！？ 逆境からの林業再生」
～奥多摩の森から生まれる新しい木育産業～

講 師 菅原 和利 (SUGAWARA - KAZUTOSHI)
株式会社東京・森と市庭 (いちば) 営業部長
法政大学人間環境学部人間環境学科卒業 (第8期生)



<プロフィール>

1987年生まれ。神奈川県小田原市出身。東京都奥多摩町在住。在学時から奥多摩町でまちづくりに取り組み、卒業前に同町へ移住。空き家のシェア別荘化事業などを手掛ける地域プロダクション会社を23歳で起業。その後、不動産営業を経て株式会社東京・森と市庭 (いちば) へ入社。現在は営業部長として保育園・幼稚園向けの木製遊具等の営業および奥多摩での「木育体験プログラム」を担当。



「木育体験」の様子



多摩産木材で製作した「木製遊具」

◆◆お問い合わせ◆◆

法政大学人間環境学部同窓会 事務局 高崎 大輔
☎090-3906-2973 ✉takasaki_d@softbank.ne.jp